



GEOMATEC GEOMATEC GEOMATEC  
GEOMATEC GEOMATEC GEOMATEC

# 2016 第64期

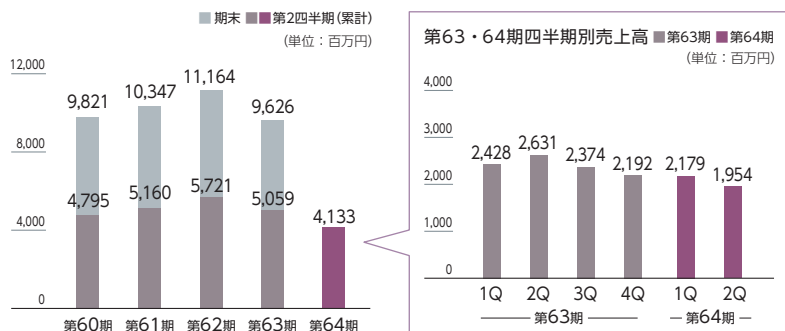
Interim Report 中間報告書

平成28年4月1日 ▶▶▶ 平成28年9月30日

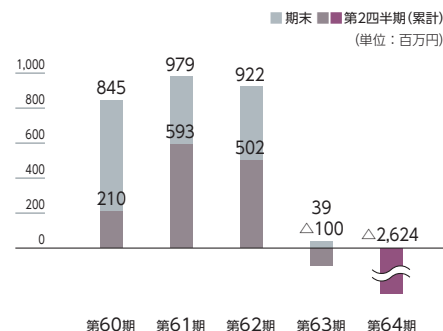
GEOMATEC

## 第2四半期決算ハイライト

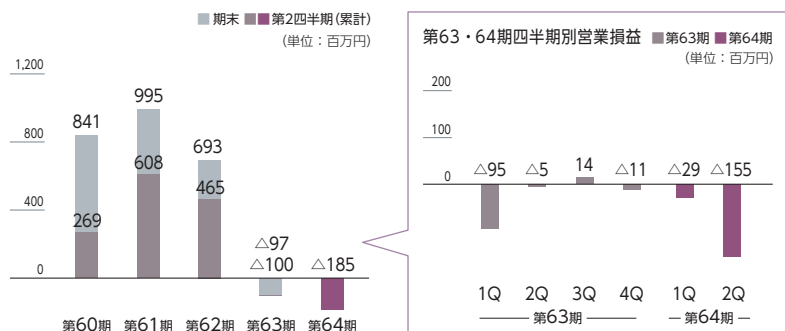
売上高 **> 4,133** 百万円



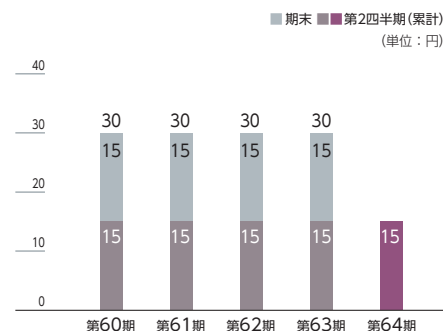
親会社株主に帰属する  
四半期純損益 **> △2,624** 百万円



営業損益 **> △185** 百万円



中間配当金 **> 15** 円



### 減損損失の計上について

当社主力製品であるフラットパネルディスプレイ用基板の主な市場である中小型液晶パネル市場において、その最終製品であるスマートフォン、タブレット端末の伸びが鈍化していること、また、フラットパネルディスプレイを供給する企業間の競争が激化していることなどから、収益性の低下がみられたため、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき、減損損失として30億31百万円を計上いたしました。

	(千円)
建物及び構築物	782,146
機械装置及び運搬具	1,773,583
土地	466,050
その他	9,597

## 株主の皆様へ

株主の皆様におかれましては、日頃より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

ここに当社グループの第64期中間報告書をお届けするにあたりまして、一言ごあいさつ申し上げます。

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、世界経済の減速基調に伴う輸出の伸び悩みや為替相場における円高の進行もあり依然として力強さに欠け、厳しい状況で推移いたしました。

このような環境の中、当社グループの主力市場である中小型フラットパネルディスプレイ市場は、スマートフォン、タブレット端末の需要が鈍化していることから厳しい状況で推移いたしました。

このような状況の中、当社グループは、主力製品である液晶パネル用帯電防止膜やタッチパネル用透明導電膜、その他薄膜製品の受注活動に取り組みましたが、主要メーカーの生産調整等の影響を受け低調に推移いたしました。

この結果、売上高は、41億33百万円(前年同期比18.3%減)となりました。損益につきましては、発生費用の抑制など収益改善に取り組みましたが売上高が大幅に減少したことから、営業損失は、1億85百万円(前年同期は1億円の営業損失)、経常損失は1億24百万円(前年同期は80百万円の経常損失)、親会社株主に帰属する四半期純損失につきましては、土地売却益として5億38百万円を特別利益に、また、固定資産の減損損失として30億31百万円を特別損失に計上したことから26億24百万円(前年同期は1億円の親会社株主に帰属する四半期純損失)となりました。

当社グループ主力製品の市場である中小型フラットパネルディスプレイ市場は、上記記載のとおり販売見通しが厳しく、かつ現時点において早期回復への見通しが不透明であり収益性が低下していることから、「固定資産の減

損に係る会計基準」に基づき将来の回収可能性を検討した結果、当社の製造設備について、帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額30億31百万円を減損損失として特別損失に計上いたしました。



代表取締役社長 松崎 建太郎

### フラットパネルディスプレイ用基板

液晶パネル用帯電防止膜は、タブレット端末向けは前年同期比増加(直近では大幅に減少)しましたが、スマートフォン向けは減少いたしました。タッチパネル用透明導電膜は、スマートフォン向けは安定的に推移しましたが、タブレット端末向け、カーナビゲーション向けは減少いたしました。

この結果、売上高は25億64百万円(前年同期比21.5%減)となりました。

### その他

その他製品につきましては、車載向けに反射防止・防汚膜は増加しましたが、デジタルカメラ向けは減少いたしました。この結果、売上高は、15億68百万円(前年同期比12.5%減)となりました。

なお、デジタルカメラ向け製品は、その製品価格に占める基板材料費比率が非常に高いため、基板材料費を除いた加工賃収入ベースの比較では前年同期比12.4%増となっております。

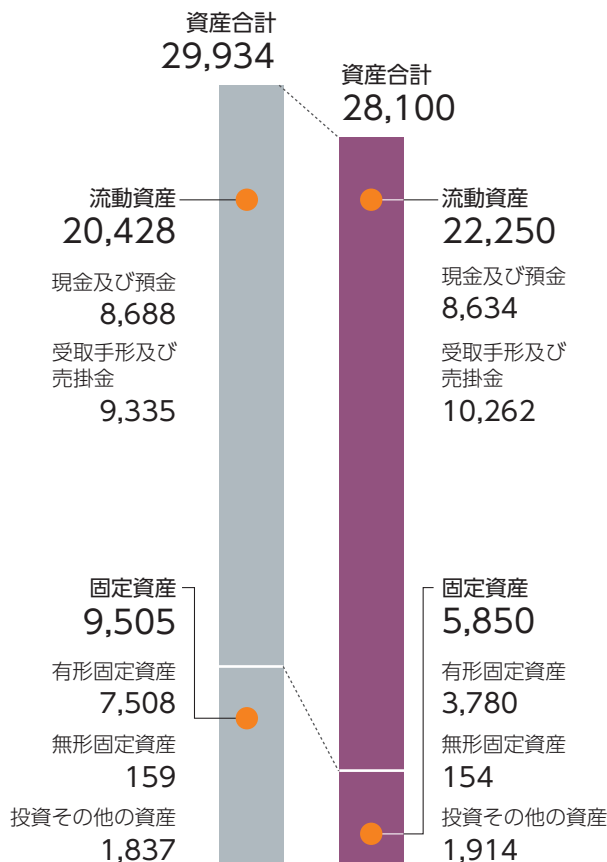
株主の皆様におかれましては、今後ともより一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

## 財務データ

## 連結貸借対照表

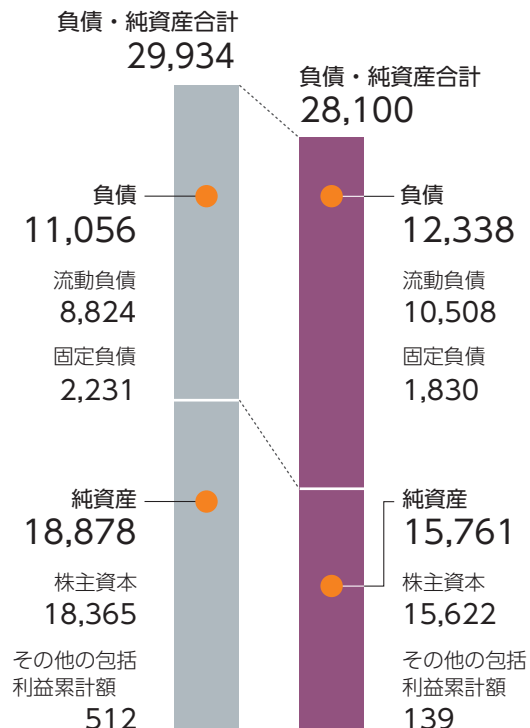
## 資産の部

(単位：百万円)

第63期  
H28.3.31現在第64期第2四半期  
H28.9.30現在

## 負債・純資産の部

(単位：百万円)

第63期  
H28.3.31現在第64期第2四半期  
H28.9.30現在

## 連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	第63期第2四半期(累計) H27.4.1~H27.9.30	第64期第2四半期(累計) H28.4.1~H28.9.30
売上高	5,059	4,133
売上原価	4,251	3,495
販売費及び一般管理費	907	823
営業損失(△)	△ 100	△ 185
営業外収益	41	70
営業外費用	21	9
経常損失(△)	△ 80	△ 124
特別利益	—	538
特別損失	15	3,031
税金等調整前四半期純損失(△)	△ 95	△ 2,616
法人税、住民税及び事業税	5	7
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△ 100	△ 2,624

## 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科 目	第63期第2四半期(累計) H27.4.1~H27.9.30	第64期第2四半期(累計) H28.4.1~H28.9.30
営業活動によるキャッシュ・フロー	218	546
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 681	549
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 648	△ 648
現金及び現金同等物に係る換算差額	17	△ 153
現金及び現金同等物の増減額	△ 1,094	293
現金及び現金同等物の期首残高	10,588	9,341
現金及び現金同等物の四半期末残高	9,493	9,634

## 反射式天体望遠鏡 アルミ反射鏡の再コーティング

当社は、初心者の方から専門家の方まで、  
反射式天体望遠鏡を使用しているすべての方を対象に  
反射鏡の再加工を行っています。

### 天体望遠鏡の3つのタイプ

#### 屈折式望遠鏡

光を集めるためにレンズを使用するタイプ

#### 反射式望遠鏡

光を集めるレンズの代わりに凹面鏡を使用するタイプ

#### 反射屈折式望遠鏡

レンズと凹面鏡を組み合わせたタイプ

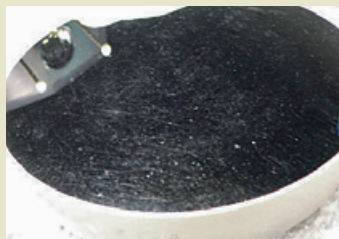


主鏡搭載イメージ  
(写真は、(株)高橋製作所:ミューロン180C)

一般に広く流通している反射式望遠鏡は、極めて鮮明で再現性の高い画像が得られる特徴を持つ一方、使用している反射鏡が、湿度やホコリ、異物や虫の混入に弱く、メンテナンスを心がけていても性能の劣化が避けられません。

表面が劣化した表面鏡から、基板への影響がないよう反射膜を除去し、反射膜を再コートします。

【劣化した表面鏡】



【再コート後】



反射膜はアルミ+保護コートを中心に行っておりますが、ご要望に応じてアルミ高反射の加工も行っております。



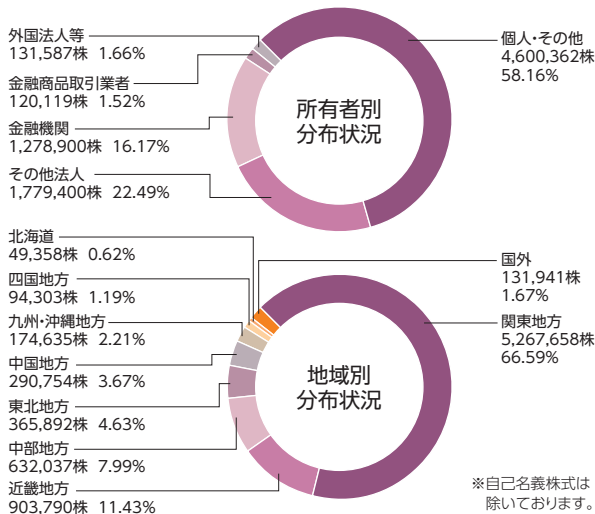
## 株式の状況 (H28.9.30現在)

発行可能株式総数	21,600,000 株
発行済株式総数	9,152,400 株
株主総数	4,736 名 (前期末比71名減)

## 大株主

株主名	当社への出資状況	
	持株数(株)	持株比率(%)
有限会社松崎興産	1,389,800	17.50
松崎建太郎	426,200	5.30
みずほ信託銀行株式会社 退職給付信託 東京都民銀行口 再信託受託者 資産管理サービス信託銀行株式会社	394,800	4.90
株式会社三菱東京UFJ銀行	303,800	3.80
ジオマテック従業員持株会	171,280	2.10
明治安田生命保険相互会社	154,000	1.90
個人株主	107,100	1.30
バンク オブ ニューヨーク ジーシーエム クライアント アカウント ジェイピーアールディ アイエスジー (エフイー-エイシー)	107,000	1.30
第一生命保険株式会社	105,000	1.30
株式会社アイ・アンド・イー	80,400	1.00

※自己名義株式は除いております。



## 会社概要 (H28.9.30現在)

商号 ジオマテック株式会社  
GEOMATEC CO., LTD.

設立 昭和28年9月

資本金 40億4,385万円

従業員数 618名(連結) 453名(単体)

本社所在地 〒220-8109  
横浜市西区みなとみらい二丁目2番1号  
TEL. 045-222-5720 FAX. 045-222-5735  
E-mail: geomatec@geomatec.co.jp

事業内容 フラットパネルディスプレイ用基板(液晶ディスプレイ用基板、EL用基板、タッチパネル用基板)、光学機器用部品、固体レーザー用光学系部品、その他真空成膜製品の製造及び販売他

主な販売先 旭硝子(株)、シチズン電子(株)、シャープ(株)、(株)ジャパンディスプレイ、ソニーセミコンダクタマニュファクチャリング(株)、日東電工(株)、パナソニック液晶ディスプレイ(株) など  
(五十音順)

## 取締役、監査役及び執行役員 (H28.9.30現在)

代表取締役社長	松崎建太郎
取締役常務執行役員	鈴木忠春
取締役執行役員	菅原浩幸
取締役執行役員	河野淳吉
監査等委員である取締役	高橋幸吉
監査等委員である取締役	澤口学※
監査等委員である取締役	寺西尚人※
執行役員	松本作太
執行役員	武田明喜
執行役員	菅原英喜
執行役員	千葉浩之
執行役員	氏家光宏
執行役員	佐々木康行

※ 澤口学及び寺西尚人の2名は社外取締役であります。

## 株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで

定時株主総会 毎年6月

剰余金の配当基準日 3月31日(中間配当を行う場合は9月30日)

単元株式数 100株

公告方法 電子公告(<http://www.geomatec.co.jp/>)  
ただし、やむを得ない事由によって、電子公告による公告をすることができない場合には、日本経済新聞に掲載して行います。

株主名簿管理人 東京都中央区八重洲一丁目2番1号  
みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部

	証券会社等に口座をお持ちの場合	証券会社等に口座をお持ちでない場合 (特別口座の場合)
郵送物送付先		〒168-8507 東京都杉並区和泉2-8-4 みずほ信託銀行 証券代行部
電話お問い合わせ先		フリーダイヤル 0120-288-324 (土・日・祝日を除く9:00~17:00)
各種手続お取扱店 (住所変更、株主配当金 受取り方法の変更等)	お取引の証券会社等になります。	みずほ証券 本店及び全国各支店 プラネットブース(みずほ銀行内の店舗)でもお取扱いいたします。  みずほ信託銀行 本店及び全国各支店 *トラストラウンジではお取扱いできませんのでご了承ください。
未払配当金のお支払	みずほ信託銀行*及びみずほ銀行の本店及び全国各支店 (みずほ証券では取次のみとなります) *トラストラウンジではお取扱いできませんのでご了承ください。	
ご 注 意	支払明細発行については、右の「特別口座の場合」の郵便物送付先・電話お問い合わせ先・各種手続お取扱店をご利用ください。	特別口座では、単元未満株式の買取・買増以外の株式売買はできません。証券会社等に口座を開設し、株式の振替手続を行っていただく必要があります。

## ジオマテック株式会社

GEOMATEC CO., LTD.

本社 〒220-8109 横浜市西区みなとみらい二丁目2番1号  
TEL.045-222-5720 FAX.045-222-5735



PROJECT-  
With the Earth

この冊子の印刷・製本に係るCO<sub>2</sub>は  
PROJECT- With the Earth を  
通じてオフセット(相殺)しています。



見やすく読みまちがえにくい  
ユニバーサルデザインフォントを  
採用しています。